

事業所名

こどもランドなっつ

支援プログラム

作成日

2024年

4月

10日

法人（事業所）理念		「介護・福祉分野のプロ集団の構築」、「利用者第一主義」、「共育の精神」、「地域福祉への貢献」の4つの理念を掲げ、常に一步先のスキルを目指し、利用者本位の支援に心掛けながら、いつも利用者から学ぶ謙虚な心を抱き、地域の福祉に貢献していきます。					
支援方針		一人ひとり好きなことや得意なこと、興味があること、また課題となる力は違うので、その子にあわせた活動で楽しく着実に力を育てていくことを目標にしています。そして、どんな良い活動も、楽しくなければ継続して取り組むことはできないと考え、遊びの中で、体・心・脳を育て、困り事の軽減や生きる力の習得につなげます。					
営業時間		10時	00分	17時	00分	送迎実施の有無	あり なし
		支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な心身の把握（毎回体温測定・気分把握） 生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） 構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示） SST、ABAなどによる身体的、精神的、社会的訓練 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ストレッチ、ラジオ体操、フラダンス、軽い運動 バランスボールでの姿勢保持 指先トレーニング ビジョントレーニング 音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ブロック遊びによる空間把握の認知形成 小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 感覚、認知の偏りに対するリフレーミング 季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 終わりの会で活動振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 個別または小集団での障がいの特性に応じた読み書き 自己紹介、他己紹介 ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化 PECSなどコミュニケーションのスキル向上訓練 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> アタッチメント形成（面談で自尊心を高める・認める） 見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ 一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ 役割分担のある遊びなどの協同遊び ルールの理解が必要な遊びや集団活動 地域施設などへの社会見学 イベントなどを通じた地域との交流 					

<p>家族支援</p>	<p>家族とは日頃から密接に連絡をとり、利用希望日の柔軟な対応、延長支援、短期入所事業所との連携を行っている</p>	<p>移行支援</p>	<p>移行時には情報の提供、共有を行う。移行に向けての支援目標や支援内容を設定し、本人への発達支援を行っている</p>
<p>地域支援・地域連携</p>	<p>本人に関係する学校、病院等、福祉サービス等との連携。地域イベントの参加等を行っている</p>	<p>職員の質の向上</p>	<p>定期的な事業所内での研修、外部研修への参加と伝達研修の実施</p>
<p>主な行事等</p>	<p>サタデーなっつフィーバー（隔週土曜日、岸和田市総合体育館） 自然観察会（毎月第3日曜日、NPO法人いずみの国の自然館クラブの活動に参加） 昼食クッキング又はおやつレクリエーション（不定期） 季節に応じて、「バーベキュー大会」、「夏祭り」、「運動会」、「クリスマス会」を開催（家族参加も促進しています）</p>		